

長崎労働局  
平成 29 年 9 月 28 日（木）

長崎労働局職業安定部  
職業安定課長 林田 耕  
地方職業指導官 市川 卓也  
電話 095-801-0040

## 平成30年3月卒業予定の高校生に対する求人（8月末現在）は過去最高 ～ 前年同期比12.2%増、昨年度の年度末と同水準 ～

長崎労働局（局長 小玉 剛）では、平成30年3月の新規高等学校卒業予定者に対する求人について、8月末現在の受理状況を取りまとめました。その概要は次のとおりです。

### 1. 概況（8月末現在の記録の残る平成13年以降で最多）〔図1〕

8月末までに県内のハローワークに提出された求人数は4,588人分（前年同期比12.2%増）で、8月末現在の記録の残る平成13年度以降で最多。

求人数増加の要因として、景気回復に伴う正社員への需要の増加等が考えられる。なお、本年の8月末での受理求人数（4,588人）は、昨年度3月末（4,606人）と同水準である。

### 2. 産業別〔図2〕

産業別では、医療・福祉（109人増）、学術研究、専門・技術サービス業（83人増）卸売業・小売業（73人増）などほとんどの業種で増加し、生活関連サービス・娯楽業（35人減）等は減少。

### 3. 職種別〔図3〕

職種別では、サービス（169人増）、技能工・採掘・製造・建築の職業（123人増）、事務（81人増）など全ての職種で増加。

### 4. 規模別〔図4〕

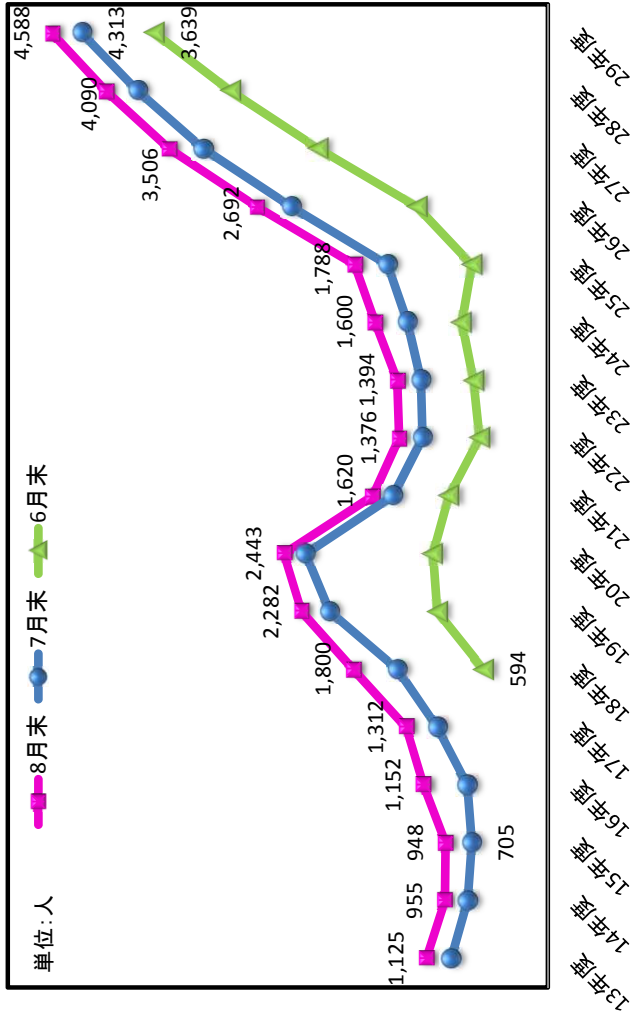
規模別では、29人以下（140人増）、30～99人（103人増）、100～299人（188人増）、300～499人（22人増）、500～999人（84人増）とほとんどの規模で増加し、1,000人以上（39人減）のみ減少。

## 5. 求人倍率 [図 5]

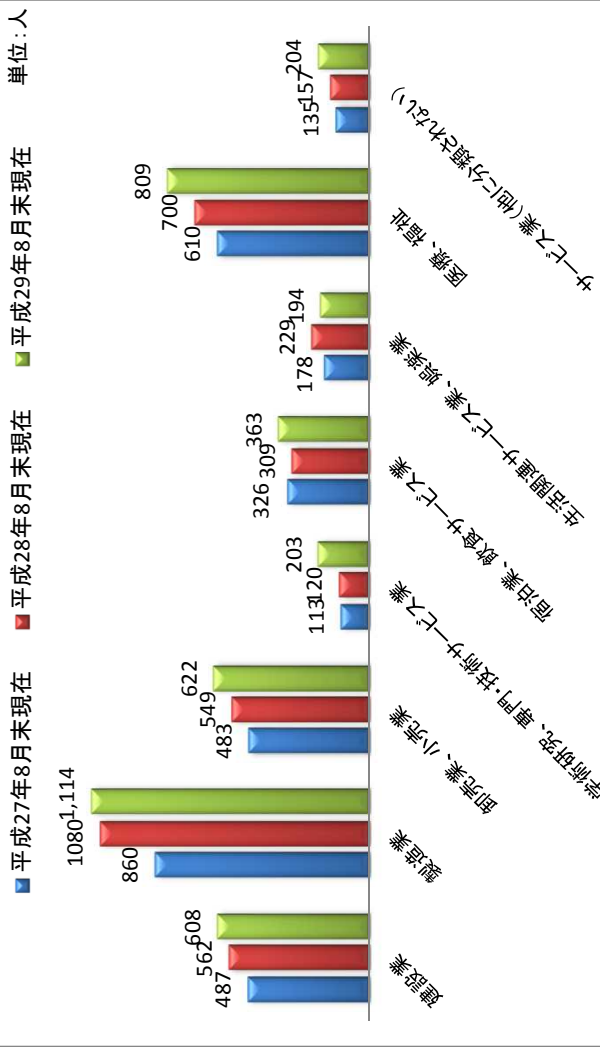
8 月末の求人倍率は以下のとおりとなり、いずれも記録の残る平成 13 年度以降では最高。

- ① **県内求人倍率** (求人者数 4,588 人 / 県内就職希望者数 1,643 人)  
2.79 倍 (前年同期 2.51 倍)
- ② **「県内+就職希望地域未定」求人倍率** (求人数 4,588 人 / 「県内+就職希望地域未定」  
就職希望者 2,184 人)  
2.10 倍 (同 1.86 倍)
- ③ **全体求人倍率** (求人者数 4,588 人 / 求職希望者数 3,385 人)  
1.36 倍 (同 1.17 倍)

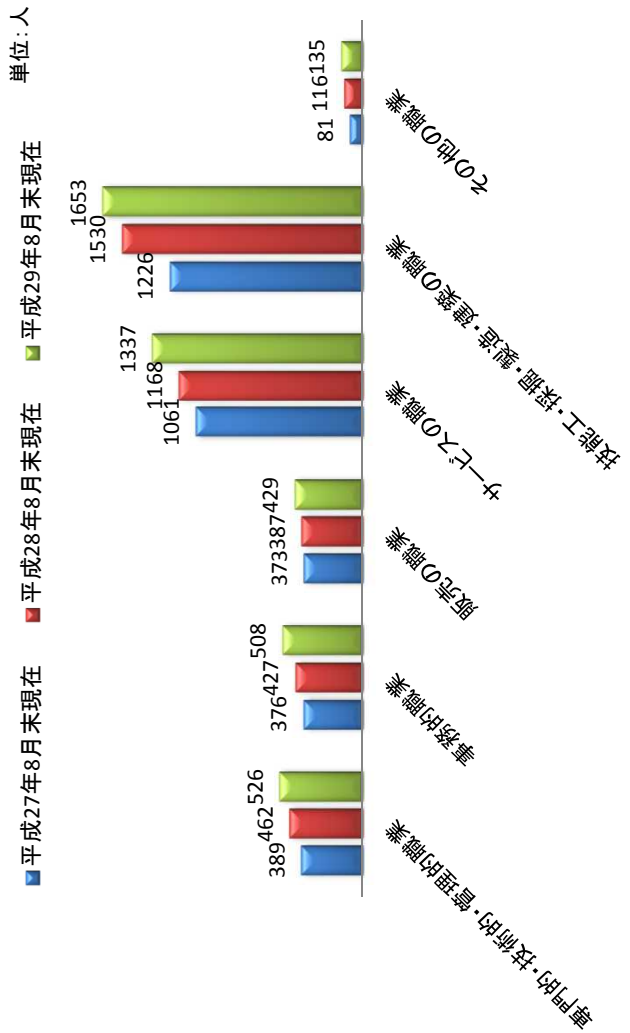
### 図1 高校生の求人受理状況(8月末)



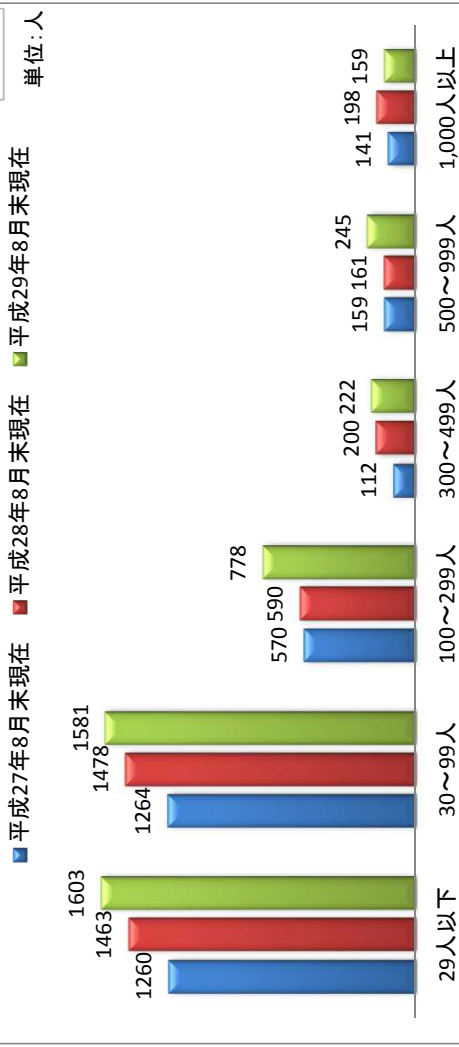
### 図2 主要産業別求人受理状況(8月末)



### 図3 職業別求人受理状況(8月末)



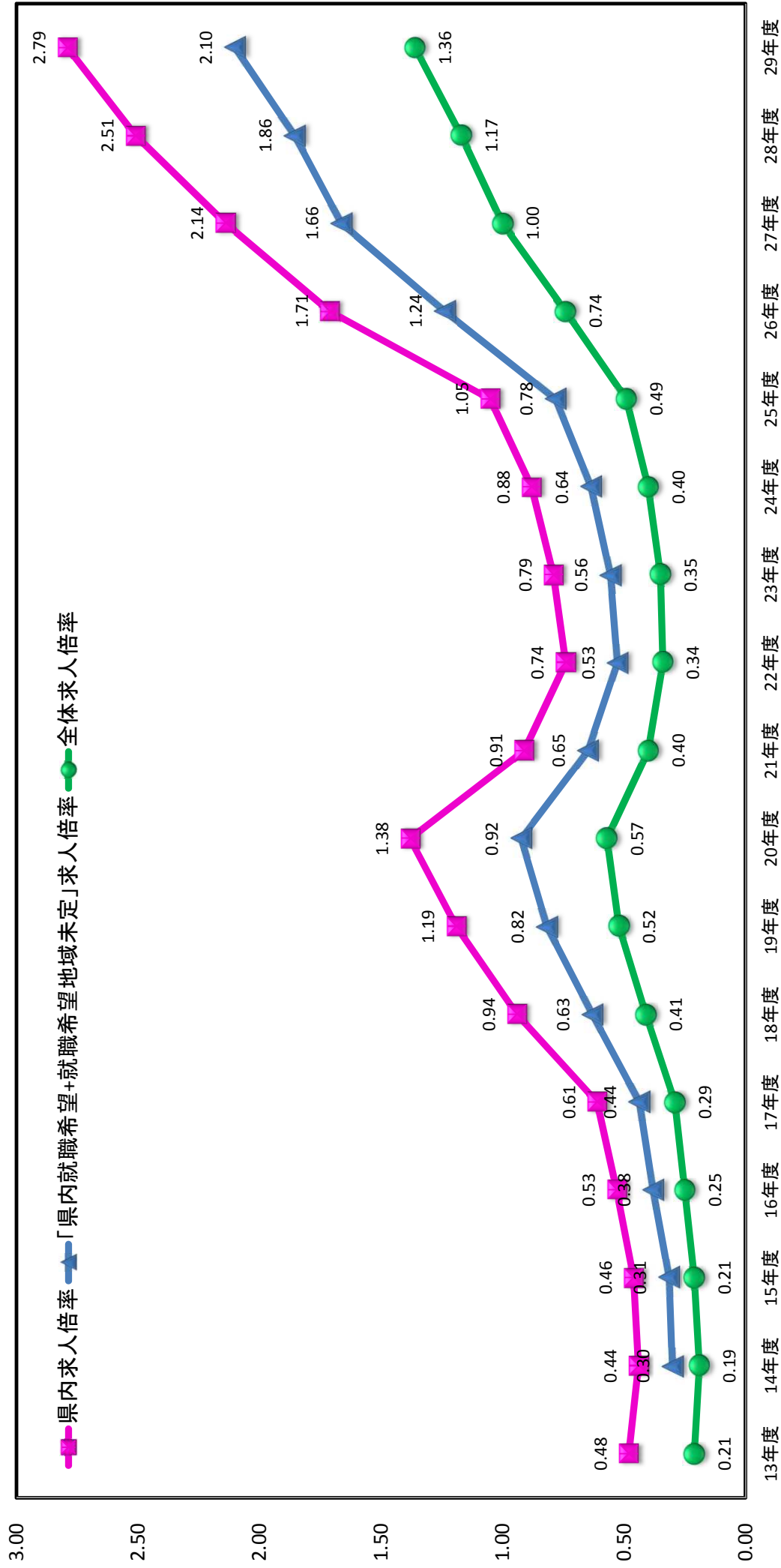
### 図4 規模別求人受理状況(8月末)



# 高校生の求人受理状況(8月末)

図5

長崎労働局



(参考 1)

平成 30 年 3 月新規高等学校卒業予定者の求職動向(平成 29 年 5 月 15 日現在)

卒業予定者数	13,375				
進学希望者数(注)	8,818				
就職希望者数	4,058				
学校紹介希望者	3,385	➔	県内就職希望者	1,643	48.5%
縁故就職希望者	169		県外就職希望者	1,201	35.5%
公務員希望者	504		就職希望地域未定者	541	16.0%
自営/家事従事希望者数	46				
進路未定者数	453	(単位:人)			

(注)大学、短期大学、各種／専修学校、職業訓練校

(資料出所)長崎労働局「求職動向調査」(平成 29 年)

長崎労働局が、県内の高等学校に在籍するすべての高校 3 年生に対し、平成 29 年 5 月 15 日現在の状況について、平成 29 年 4 月 24 日～5 月 22 日の間に実施。

(参考2)

## 高校生の就職活動の流れ

ハローワークでの求人票受付

6月1日  
から

※求人受理開始日が6月20日から6月1日に変更！

学校での求人票公開

7月1日  
から

生徒本人、保護者、先生との三者面談  
就職を希望する企業を決定

7月～8月

学校推薦決定、企業への応募開始

9月5日  
から

企業での選考開始～内定

9月16  
日  
から